

白石市小・中英語教育推進委員会
令和7年12月23日発行

第2号



英語ボランティアに参加して

10月11日の鬼小十郎まつりで、英語ボランティアに参加した児童生徒のみなさんの感想を紹介します。

◇最初は英語が苦手でちゃんと魅力を伝えられるか心配だったけれど、たくさん外国人に白石の良い所を伝えられたので良かったです。

◇先生の人数も多くて安心して取り組めました。楽しかったです。

◇興味本位で参加したのですが、とても楽しくて英語の勉強を頑張りました!当日が大成功したのは、先生方が分かりやすく教えてくれたおかげです。本当にありがとうございました。また何かの機会で会えたらうれしいです。

◇しおりを作ったり、白石について調べたり、同じ班の子と話すことがとにかく楽しかった。来年もやりたいです。

◇ボランティアじゃないと、外国人にあまり自分から話すことができないので、緊張したけれど話してみたらとても楽しかった。

◇英語を直接教えてもらってわかりやすかった。当日は雨で大変だったけれど楽しかった。

◇英語で話すのは難しかったけれど、たくさんの人と話せてよかったです。

◇中学生の参加者が少なかったので、中学生に英語に関するイベントのことを伝え、広げていければもっと良いと思いました。

しろいし Shiroishi English



市内幼稚園・保育園での外国語活動を紹介します!

本市では、幼稚園・保育園においても ALT を活用して外国語活動を実施しています。幼稚園・保育園での外国語活動は、子供たちが世界に目を向け、コミュニケーションの楽しさを知るための大切なスタート地点です。今回は、市内 3 つの園で子供達が ALTと一緒に歌やダンス、ゲームをしながら英語を使ったコミュニケーションの楽しさを味わう様子を紹介します。

白石みのり保育園

～自己紹介・英語の歌・果物や動物の名前を楽しく覚えよう!～



3歳児の子供達が、ALT のサム先生と一緒に英語に触れながら楽しい時間を過ごしました。サム先生が飼っているペットの話をしてくれた時は、興味津々で話を聞いていた子供達です。



白川保育園

11月17日、園児たちは ALT のマックス先生と一緒に「ハローソング」や「きらきら星」を英語で歌いました。その後、練習していたハンドベルをマックス先生に聴いてもらいうれしそうでした。英語の絵本『Today is Monday』の読み聞かせでは、動物、果物、曜日の英語をいっぱい声にし、楽しく英語に親しむことができました。



認可保育所 あそびの森



新しい ALT のザレラピ先生に自己紹介をいただきました。子供たちはイラストや写真に興味を持ってお話を聞いていました。世界地図を見ながら、先生の国の場所を教えてもらうと「遠いところから来てくれたんだ」ということを実感しているようでした。



ゲーム遊びや外遊びなども一緒に行うことができて、子供たちはとても喜んでいました。子供たちにとって言葉の壁は関係ない様子でした。

各学校の英語活動紹介



各学校の英語活動を紹介するコーナーです。

第2回目は白石第二小学校、大鷹沢小学校、深谷小学校、福岡中学校の4校の取組を紹介します。

ALTの先生に聞きました
「小さい頃のクリスマスの
思い出は？」



【担当校】
白石第二小
白川小

Max Stockton Darlington
マックス ストックトン ダーリントン 先生

We put Christmas dinner in the snow because of a blackout, but it was very delicious 2 days later!

猛吹雪で停電になったので、クリスマスディナーを雪の中で保存したんだ。そしたら2日後には人生で一番美味しい夕食になったよ!



【担当校】
深谷小
福岡中
福岡小

Samuel James Wiles
サミュエル ジェームス ワイルズ 先生

My favorite childhood memory is waking up early in the morning, and going downstairs to open my presents under the Christmas tree. And eating lots of turkey and ham for Christmas dinner with my family.

朝早く起きて、階下に降りてクリスマスツリーの下にあるプレゼントを開けることかな。あと、家族と一緒にクリスマスディナーに七面鳥とハムをたくさん食べたよ。

白石第二小学校



3年生の外国語活動では、色と形の英語を聞き取るカードゲームを行いました。児童が“What do you want?”と質問し、それに対してALTのマックス先生が“A yellow star, please.”など、様々な色と形を答えました。児童はマックス先生が何色のどんな形を欲しがっているのかを集中して聞き取りながら、色と形を表す英語に親しみました。

今後は、英語で会話をしながら形カードを集め、その形で飾った「Thank you カード」を作ってお世話になった人にプレゼントする予定です。



大鷹沢小学校

大鷹沢小学校では、オーストラリアの子供たちとオンラインで交流しました。大鷹沢小の伝統として行われている「団七踊り」で使う道具を紹介したり、一緒にクイズやゲームをしたりして、楽しい時間を過ごしました。学んだ英語を生かしてコミュニケーションを取ることができ、子供たちの自信につながったようです。



深谷小学校



5年生は白石のおすすめの場所をALTのサム先生に紹介する学習をしました。伝えたいことをどのように英語で表現したらよいのか、調べたり聞いたりしながら「We have a ~」に続けて、うーめん店や碧水園等を紹介していました。

活動後、児童からは「サム先生に練習したことが伝わった!」「碧水園の説明が難しかったけれど、サム先生が分かってくれたよ。」といった声が聞かれました。



福岡中学校

3年生は「外国から来た友達に日本の有名人を伝えよう」という設定でプレゼントをしました。授業後の振り返りには「メモがなくても意外と話せた」「関係代名詞 who を使って紹介してみた」という記述がありました。即興で話す力を磨いたり、学んだことを生かしてより複雑で高度な表現に挑戦したりする意欲的な様子が見られました。



次回は越河小、白川小、小原小中、東中の取組を紹介する予定です。